



←めいほうかんホームページ <http://www.at-mhk.jp>

←日々の様子をぜひご覧ください→

本校 Facebook →



明蓬館高校は2009年4月、閉校となった旧安宅小学校を活用して開校した広域通信制高校です。毎日通えるスクールコースもあります。インターネットをフルに活用し、成果物やテストで学習を評価、年4日間福岡安宅（あたか）の本校にてスクーリング（面接授業）を受ける学習システムです。

2021年の幕開け、コロナと共に生きる

校長 日野 公三

これまでなら、高校進学できなかった、しなかった生徒が進学できる高校。夢を見ることをあきらめさせない高校、あらたな夢が生まれて具体的な目標を見出せる高校。そんな高校をつくりたい、とほうもない夢の結晶が、明蓬館高等学校になりました。限界というふたを取り外し、伸びしろが伸び、入学時とは大きく変化する生徒を見てきました。高校生は、30年後の社会のキーマン、キーウーマンたちです。尊敬の念を持ち、支援と伴走につとめる一年でありたいと決意します。360度、どこから見ても生徒中心、生徒を主語にした高校にますますなっています。皆様にとって、楽しくかけがえのない一年でありますようお祈りいたします。

DE・愛 小さな感謝祭 ボランティア活動



特産品として売りの出すアップルクーヘン、アップルバターや川崎町のりんご等の販売のお手伝いをしました。

本校管轄生徒 内訳 (1/1 付)		
本校生徒	サポート校	合計
83名	13名	96名

明蓬館全校
491名



神社
大掃除

毎年恒例の戸山神社と須佐神社の年末大掃除を行いました。天候も良く暖かく山ほどの枯葉を集めることができました。有吉区長さんも一緒に汗を流してくださいました。



今年初めて最後のバンド部のステージ出演となりました。部長ボーカル担当が風邪にて欠席となったため、急遽教員がピンチヒッターを務めました。住友先生が歌う幻の回となりました。(笑)



校章のコンセプト

「@」をモチーフに図案化。そこから伸びゆく新芽と中心に配した笑顔は、卒業する頃には自分の立ち位置を見つけ強く明るい人間になってほしいという学校の願いを表現しています。

明けましておめでとうございます

コロナコロナで明け暮れた2020年でしたが、今年も穏やかな新年を迎えることができました。

年度末には1次入試が行われましたが、本校を第一希望にしてくれる専願の生徒が例年以上に門をたたいてくれました。中には中学1年生の頃より本校のオープンスクールに通い顔なじみになっている生徒もいました。今学校に行けていない中学生たちの中には高校からは第一歩を踏み出そうとしている姿勢が入試面接の中で今年はずっとより多く感じられたように思います。

12年目に入る今年は「学ぶ機会は皆平等」の理念を職員一同でさらに実践できるよう精進してまいりたいと存じます。そしてコロナが終息してこれまでの日常が取り戻せますよう祈念いたします。今年もよろしくお祈りいたします。

副校長 小賀 友子



無事オンライン文化祭は終わりましたが出演して下さいましたゆず部会の皆様に映写会をさせていただきました。笑顔満開でパシャリ！

オンライン文化祭LIVE



←こちらから
 ご覧ください

大掃除打上げ食事会



ホタルの幼虫放流



半年かかって育ててきたホタルの幼虫ですが、ある程度の大きさに成長したので親が住んでいた安宅川に放流しました。六月には元気に飛び回ってくださいな。

安宅産の里芋、さつまいも、じゃがいもにて芋3種クリームシチューとさつまいものオリーブオイル炊き込みご飯を大掃除打上げていただきました。安宅交流センター管理人さん他、区長さん、今年の卒業生の井上さんも参加してくださいました。

一芸入試 (eスポーツ) →



中学3年生の入試も大詰めです。今年はいくまでか3名の生徒が得意のeスポーツにて入試に挑戦しています。